

日本道教学会第六十七回大会



2016年11月12日(土)
於京都大学文学研究科第三講義室

研究発表

天地之大無不有造化乃世丹霄之壯也
洪武洪武洪武洪武洪武洪武洪武洪武
此百年後子以見新羅史心得所如也
短自天神守君于香志薄雲管什能保
無承久 同日同堂之儀以惟於第上定儀
新安張道陵風氏題

- 張道陵以前儒生的道教 姜生 (四川大学)
- 『大洞真經』の再検討 垣内智之 (大阪市立大学)
- 道教の傳經儀禮における臨壇三師について 金志玟 (ソウル大学)
- 『莊子口義』と禪について 坂内榮夫 (岐阜大学)
- 鉛汞小考 加藤千恵 (立教大学)
- 内丹と築壇
—翁葆光の『悟真篇』解釈とその展開— 野村英登 (二松学舎大学)
- 元代の医家と儒医
—龍谷大学所蔵『家伝日用本草』をてがかりとして— 谷口綾 (日本体育大学)
- 「墨尿谷」から「雉衡山」へ
—楊爾曾の道教系出版事業と明代女仙信仰— 頼思好 (東京大学大学院)
- 「新宝卷」にみえる信仰のありかた
—孤魂と免災— 松家裕子 (追手門学院大学)

朝吸南雲暮浴
北海水辰起鼓長
風一舉九萬里
新羅人華密詩畫

特別講演

- 『太乙金華宗旨』の淨明起源問題
—清初常州における呂祖乩壇信仰と淨明派の関係から— 黎志添 (香港中文大学道教文化研究中心長)
- 三教論争から見た道教 麥谷邦夫 (京都大学名誉教授)

華岳「鵬拳図」(泉屋博古館蔵)